

## 質問回答

2014年7月4日

「(案件名)ベナン国グラズエ市及びダッサズメ市における地下水を活用した飲料水供給計画準備調査」  
 (公示日:2014年6月25日/公示番号:140474)について、以下のとおり質問いたします。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書別紙 [第3 業務実施上の条件] P16 2. (3)通訳	ミニッツ協議、テクニカルノート協議等に対応するために日一仏の通訳を備上することは認められないでしょうか？認められない場合、現地備上通訳(英一仏)には先方政府とのミニッツ協議に対応可能なレベルの能力が必要でしょうか？	JICA 団員が参加する現地調査期間は、通訳(日⇄仏)をJICA側で備上する予定です。またこの期間に実施するミニッツ協議の通訳(日⇄仏)業務については、JICA 側が備上する通訳が主に担当する予定です。 なお、テクニカルノート協議等に対応するため、通訳(日⇄仏)の備上が必要と判断する場合は、当該経費を本見積とし、必要最低限の日数を提案願います。本経費の妥当性については、契約交渉時に確認させていただきます。
2	業務指示書別紙 [第3 業務実施上の条件] P18 (別紙1)2. (1) 物理探査	「垂直電気探査を 60 測点、水平探査を 100 測定」とありますが、これは 2 サイトの合計でしょうか？それとも1サイト当りでしょうか？	2 サイトの合計を想定しています。 妥当と考えられる測点数があれば、プロポーザルにて提案ください。

以上